

平成24年度 事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで




特定非営利活動法人
いわて地域づくり支援センター


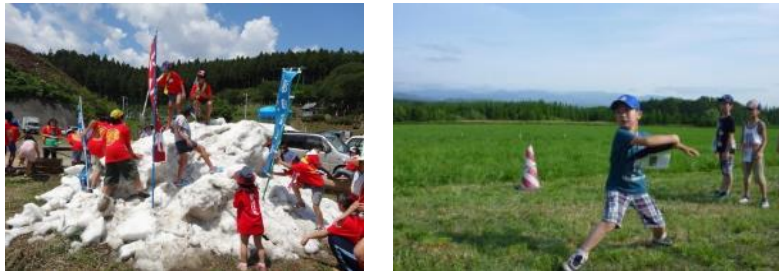
平成 24 年度事業報告

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで


平成 24 年度は「地域づくりにかかわる様々な主体に対する支援・協力事業」を 8 事業、「地域づくりにかかわる人材の育成・研修事業」を 5 事業、「地域づくりに関わる情報発信事業」を 3 事業、「地域づくりにかかわる調査・研究事業」を 7 事業、「地域づくりにかかわる政策提言事業」を 2 事業実施した。






1) 支援・協力事業<震災復興関連>

事業報告 (平成 25 年 3 月現在)				活動の様子
事業名	委託者	主な実施対象地	内容	
<p>1. 崎浜地区復興計画 (地域創造基金みやぎ)</p> <p>(大船渡市三陸町崎浜地区の自分たちでつくる復興計画の策定及び復興の実現による、集落コミュニティの強化事業)</p>	<p>地域創造基金 みやぎ</p>	<p>大船渡市三陸町 崎浜地区</p>	<p>【取組】</p> <p>崎浜地区復興会議として、集団移転や浸水域の活用計画等に関する検討を WS 形式で実施した。復興会議から生まれたアイデアで番屋チーム、記念誌チーム、ホームページチームができ、それぞれの活動支援も行った。</p> <p>また、被災者連絡協議会では集団移転に伴う復興住宅の検討を行った。(復興会議 5 回、被災者連絡協議会 2 回開催)</p>	
<p>2. 崎浜地区復興計画 (新しい公共モデル事業)</p> <p>(自分たちでつくる崎浜地区復興計画の策定および復興実現事業)</p>	<p>崎浜地区 復興会議 (岩手県補助金)</p>	<p>大船渡市三陸町 崎浜地区</p>	<p>【成果】</p> <p>復興会議・被災者連絡協議会ともに地区の意見を集約する場として機能しており、市としても対応しやすいと評価されている。</p> <p>【これから】</p> <p>地域創造基金は平成 27 年 12 月まで継続予定であり、それを活用して、今後は浸水域の計画づくりに取り組んでいく。</p>	
<p>3. 浮田と崎浜「食と交流」支援事業</p> <p>(食と地域の交流促進対策 交付金事業支援委託)</p>	<p>浮田・崎浜 地域振興協議会 (農水交付金)</p>	<p>大船渡市三陸町 崎浜地区 花巻市東和町 浮田地区</p>	<p>【取組】</p> <p>「交流から生まれる食と地域づくり」と題し、里と海の集落の交流事業に取り組んだ。当センターは 2 つの集落を結ぶ事務局として動いた。崎浜の遊休農地を活用した農園に夏は花、冬は玉ねぎを育てた。また、お互いの直売市を 6 回開催した。</p> <p>その他にもスキー交流や伝統芸能発表などの活動を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>交流も 5 年目で定着しており、お互いの存在が励みになっており、モノの交流だけでなく、心の交流につながっている。</p> <p>【これから】</p> <p>国の補助金は今期で終了で、平成 25 年度からは独自の事業として取り組む予定である。当センターも引き続き事務局として参加するが、活動費が課題である。</p>	



<p>4. 田野畑村入浴買い物バス運行支援 (新しい公共)</p> <p>(入浴・買い物バスの運行による外出機会の創出と地域活性化に向けた実証運行事業)</p>	<p>たのはた 生活・福祉支援 プロジェクト 協議会 (岩手県補助金)</p>	<p>田野畑村</p>	<p>【取組】 田野畑村において、被災者の外出機会および面接機会の創出として、近隣入浴施設へ送迎し、帰りには商店等に寄る入浴買い物バスを運行した。(5～3月まで毎日運行)</p> <p>【成果】 震災後、家に引きこもりがちだった人や1人では出歩けない高齢者もどんどん元気になっていった。補助金が終了したため、事業も終了となったが、継続を望む声が非常に高かった。</p> <p>【これから】 費用がかかるため、補助や助成を探す必要がある。現在ひとつ申請中である。</p>	
<p>5. チーム西和賀による被災支援 (にしわが被災者支援連絡会の活動支援)</p>	<p>日韓共同募金会 東日本大震災救援 プロジェクト生 活・交流支援活動 助成 (赤い羽根)</p>	<p>西和賀町 陸前高田市 南三陸町 大槌町、釜石市</p>	<p>【取組】 西和賀町内の有志で組織する被災者支援団体「にしわが被災者支援連絡会(チーム西和賀)」の活動を支援する目的で、日韓共同募金の助成申請から会計、活動報告作成等のサポートを行った。</p> <p>「チーム西和賀」は、気仙町のけんか七夕や、西和賀町内でのキャンプ等の被災者支援活動を行った。</p> <p>【成果】 チーム西和賀が支援活動をスムーズに行うことができたことで、西和賀町と被災地の交流がさらに活発になると期待できる。</p> <p>【これから】 チーム西和賀は活動を継続しており、当センターも助成金の獲得サポートを行う。</p>	




2) 支援・協力事業<地元学からの地域づくりの実践事業>

事業報告 (平成 25 年 3 月現在)				活動の様子
事業名	委託者	主な実施対象地	内容	
<p>6. 西和賀エコミュージアム事業 (西和賀エコミュージアム事業地元学 実施指導業務)</p>	<p>西和賀町</p>	<p>西和賀町 湯之沢地区 貝沢地区</p>	<p>【取組】 毎年、継続で地元学から地域づくり計画の策定まで実践支援を行っている。今年度は、湯之沢地区(継続)と貝沢地区(新規)において地域づくりの実践の支援と地域づくり計画策定の支援を行った。(湯之沢 WS 8 回、貝沢打ち合わせ 3 回)</p> <p>【成果】 湯之沢地区では裸祭り実行委員会をつくり地域全体で祭りに取り組めるようになった。地区の案内看板や鉱山があったころの集落マップなどを作った。お母さんたちの店も学祭に出店して盛況で、今後も地域づくりの取り組む勢いがついた。また、自主的に地域づくりを進めるための体制ができた。</p> <p>【これから】 今年度も引き続き湯之沢と貝沢を支援していく。湯之沢は、</p>	<p>湯之沢</p>  <p>貝沢</p>


			事務局等主体を湯之沢主導にし、やや後方支援にしていく。	
7. 紫波町地区創造会議ワークショップ 運営支援 (赤沢地区創造会議企画運營業務)	紫波町	紫波町 赤沢地区	<p>【取組】 紫波町赤沢地区を対象に、地区内の地域課題解決にむけての方針や方策を話し合う場を提供することを目的として、夢語り、集落点検を含むWSを計8回実施し、地域づくり組織の結成と実践チームの編成までを支援した。</p> <p>【成果】 地域づくりのメニューと組織ができた。</p> <p>【これから】 いよいよ実戦になっていき、まだまだ支援をしていくが、活動費がないため、活動費の獲得が必要である。</p>	 
8. 小国の地域づくり支援 (小国の地域づくりワークショップ支援)	小国地域づくり 委員会	宮古市小国	<p>【取組】 宮古市小国地区の地域活動の実践計画の検討をワークショップ形式での支援と看板設置作業、地区内のイベントでの食品販売の支援を行った。(WSを3回開催)</p> <p>【成果】 これまで素通りされることの多い場所であったが、看板の整備により人目に付くものが増えたことで、立ち寄り客の増加が期待される。</p> <p>【これから】 支援はひと段落で、イベント等があれば参加していく。</p>	 

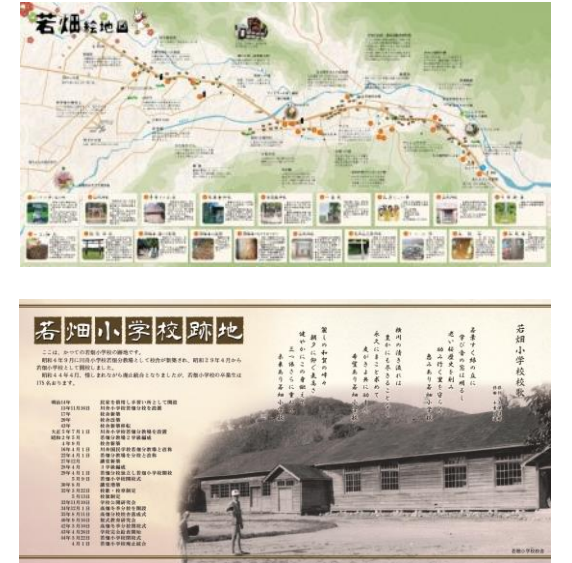

3) 人材の育成・研修事業

事業報告 (平成 25 年 3 月現在)				活動の様子
事業名	委託者	主な実施対象地	内容	
9. 環岩手山ニューツーリズム研修事業 (岩手山研修事業支援)	グランドワーク 大山蒜山	雫石町	<p>【取組】 岩手山周辺でのグリーンツーリズム事業に関わる人材育成のための研修事業の事務局「環岩手山ニューツーリズム研究会」の立ち上げ支援と研修会を2回開催した。</p> <p>【成果】 研修活動の事務局として研究会が機能している。</p>	 

<p>10. 北上市地域づくり講座開催支援 (北上市地域づくり講座開催業務委託)</p>	<p>北上市</p>	<p>北上市</p>	<p>【取組】 地域計画の各地区での実践状況の情報交換や活動実現に向けた地域づくりビジネスについてのお講演などの情報提供を行った。(1回開催)</p> <p>【成果】 地域計画の実践状況を北上市内の全地区で共有することができた。</p>	
<p>11. 前沢地区地域づくり研修会</p>	<p>前沢地区センター</p>	<p>奥州市前沢区</p>	<p>【取組】 奥州市前沢地区で地域づくりの方法などの情報提供と各地区での活動についての情報交換を旨とする研修会を開催した。(2回開催)</p> <p>【成果】 参加者は前沢地区内の各地区での活動の共有や地域づくりの手法などを知ることができた。</p>	
<p>12. 花巻市コミュニティ会議情報交換会 運營業務</p>	<p>花巻市</p>	<p>花巻市</p>	<p>【取組】 花巻市内の各地区のコミュニティ会議の活動についての情報交換会と講演を開催し、3つの分科会に分かれ意見交換を行った後に全体会で全体での情報交換を行った。(1回開催)</p> <p>【成果】 参加者は各地区の活動をすべての地区で共有することで自分の地区の課題解決のヒントや協力を得ることができた。</p>	
<p>13. JICA 視察受け入れ業務</p>				


4) 情報発信

事業報告 (平成 25 年 3 月現在)				活動の様子
事業名	委託者	主な実施対象地	内容	
<p>14. 「ふるさと応援団」支援事業</p>	<p>独自事業</p>	<p>田野畑村明戸 西和賀町小繋沢 葛巻町冬部 北上市和賀地区</p>	<p>【取組】 各地区の自治活動を支援するため、出身者に向けた広報誌の発行をそれぞれ2～3回行い、自治活動の報告、イベント参加の募集、応援金の募集、ホームページの開設などを行なった。</p> <p>【成果】 地区出身者からの活動に関する問い合わせや、地元の商品の購入など、地区と地区出身者の懸け橋として機能している。</p>	


<p>15. 西和賀町若畑地区の看板製作</p>	<p>若畑里づくり委員会</p>	<p>西和賀町 若畑地区</p>	<p>【取組】 平成 23 年度に制作印刷したお宝マップを、大型看板にして地区内に掲示させたいとの依頼から、看板デザインを行った。裏面には、「若畑小学校跡地」として小学校の校歌と沿革、昔の写真をレイアウトしてデザインした。</p> <p>【成果】 平成 24 年度はデザインのみで、実際の設置は平成 25 年度となるためまだ設置はされていないが、設置されることで地区住民へ地区の魅力を発信するひとつのツールとなることが期待されている。</p>	
<p>16. 永井まちづくりの会ポスター制作</p>	<p>永井地区 まちづくりの会</p>	<p>盛岡市永井地区</p>	<p>【取組】 平成 23 年度まで公園整備を進めていたまちづくりの会は、平成 24 年度、岩手飯岡駅前の整備活動を行った。公園づくりWSの支援を行ってきたいわセンは、今年度は活動の成果を伝える広報誌面とポスターデザイン支援を行った。</p> <p>【成果】 小学校の児童達に描いてもらった「理想の岩手飯岡駅の姿」絵画を中心とした、明るい楽しい目を惹くデザインで制作することで、地域への情報発信の一助となった。</p>	

5) 調査研究

事業報告（平成 25 年 3 月現在）				活動の様子
事業名	委託者	主な実施対象地	内容	
17. 田野畑村総合交通体系検討 (田野畑村地域公共交通確保維持改善事業調査委託業務)	田野畑村地域公共交通活性化協議会	田野畑村	<p>【取組】 仮設住宅の足の確保や被災により新たに生まれた、公共交通に対するニーズの把握と、復興に伴う公共交通へのニーズ調査を実施し、公共交通の確保維持改善計画のための調査報告及び提案を行なった。 また、震災で流出した村内バス停の再設置のため、村内小学校の児童に描いてもらったバス停絵画を原画としたバス停を既存デザインと新デザインの3種類で合計10基を製作した。</p> <p>【成果】 公共交通のデータ蓄積とその丁寧な分析に基づく運営ができています。</p>	 
18. 宮古市地域公共交通確保維持改善事業 (宮古市地域公共交通確保維持改善事業調査委託業務)	岩手県北自動車株式会社	宮古市	<p>【取組】 仮設住宅に対応した路線バスを運行しているほか、バスで対応できない仮設住宅には送迎タクシーの運行を開始した。センターは送迎タクシーの運行に当たって、利用者のニーズ把握や事業者との調整を行った。</p> <p>【成果】 バスで対応できない仮設住宅にも公共的交通手段を実現した。</p>	 
19. 山田町地域公共交通確保維持改善事業 (山田町地域公共交通確保維持改善事業調査委託業務)	岩手県北自動車株式会社	山田町	<p>【取組】 昨年度の調査分析結果を踏まえて、山田町内のバス路線体系を見直した。当センターは、調査及び分析を行い、その結果として路線体系を提案した。また、利用しやすい時刻表の製作も行った。</p> <p>【成果】 新しいバス路線体系への移行、時刻表の製作</p>	 
20. 岩泉町地域公共交通確保維持改善事業 (岩泉町地域公共交通確保維持改善事業調査委託業務)	岩手県北自動車株式会社	岩泉町	<p>【取組】 被災により仮設の小中学校ができ、それに対応するためのバス運行を行っている。センターは利用実態の把握や効果の計測を行っている。</p> <p>【成果】 ニーズに合わせたバスが運行されている。</p>	 
21. 宮古市公共交通調査研究事業 (宮古市公共交通調査研究業務)	宮古市	宮古市	<p>【取組】 宮古市は平成 25 年度に公共交通に関する施策の基本方針となる「公共交通ビジョン」を策定予定であり、そのための実態調査業務を行った。</p> <p>【成果】 実態に基づいたビジョン提案を行った。</p>	 

<p>22. 七戸町コミュニティバス運行支援 (七戸町コミュニティバス時刻表の作成印刷業務)</p>	<p>七戸町地域 公共交通会議</p>	<p>七戸町</p>	<p>【取組】 平成 22 年度から続けている七戸町コミュニティバスの利用促進のひとつとして、時刻表の更新と印刷を行った。全戸配布として、10,000 部印刷した。</p> <p>【成果】 電気バスの運行情報や、バス停最寄の主な施設等も表記しており、コミバス利用者も増加している。</p>	
--	-------------------------	------------	--	---

6) 政策提言

事業報告 (平成 25 年 3 月現在)				活動の様子
事業名	委託者	主な実施対象地	内容	
<p>23. 北上市地域づくり組織条例ワークショップ 運営事業 (北上市地域づくり組織条例策定ワークショップ 運營業務委託)</p>	<p>北上市</p>	<p>北上市</p>	<p>【取組】 北上市総合計画に掲げる地域づくりを推進するための権利と責務、位置付けなどについて明確にする条例を制定するにあたり、市民参画による条例の原案作成を行うため、ワークショップを開催した。(9回開催)</p> <p>【成果】 平成 24 年 12 月の北上市議会で条例が成立した。</p>	
<p>24. 農村計画学会誌座談会運営支援</p>				

平成 24 年度 活動計算書

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 いわて地域づくり支援センター

[税込] (単位：円)

科 目	金 額	
[経常収入の部]		
I 経常収入の部		
1 会費・入金収入		
入金収入	0	
正会員会費収入	51,000	51,000
2 事業収入		
23-1大船渡市三陸町崎浜地区の自分たちでつくる復興計画の策定及び復興の実現による、集落コミュニティの強化事業	429,989	
24-1平成24年度 西和賀エコミュージアム事業 地元学実施指導業務	449,400	
24-2平成24年度地域公共交通確保維持改善事業 (特定被災地域公共交通調査事業)調査委託業務	1,540,000	
24-3平成24年度宮古市地域公共交通確保維持改善事業に係る調査検討業務	3,935,000	
24-4平成24年度山田町地域公共交通確保維持改善事業に係る調査検討業務	3,956,000	
24-5平成24年度岩泉町地域公共交通確保維持改善事業に係る調査検討業務	2,023,000	
24-6自分たちでつくる崎浜地区復興計画の策定 および復興実現事業	1,533,000	
24-7平成24年度 食と地域の交流促進対策 交付金事業支援委託	472,500	
24-8入浴・買い物バスの運行による外出機会の創出と地域活性化に向けた実証運行事業	493,500	
24-9北上市地域づくり組織行例策定ワークショップ 運営業務委託	763,350	
24-10ふるさと応援団(明戸)	30,000	
24-10ふるさと応援団(冬部)	20,808	
24-10ふるさと応援団(小繋沢)	0	
24-11岩手山	210,000	
24-14コミュニティバス時刻表の作成印刷業務	468,300	
24-15赤沢地区創造会議企画運営業務	692,000	
24-16HPコンテンツ制作と指導	52,500	
24-17平成24年度小国の地域づくりワークショップ支援	152,500	
24-18生活・交流支援活動助成	1,868,174	
24-19宮古市公共交通調査研究業務	9,887,850	
24-20平成24年度 地域づくり講座開催業務委託	89,250	
24-21前沢地区 地域づくり研修会	21,420	
24-22JICA	36,750	
24-23総合バスバス停標識製作業務	1,021,650	
24-24大船渡市三陸町崎浜地区の自分たちで策定・実現する復興計画事業及び被災者の生活再建事業	320,414	
24-25農村計画学会	30,000	
24-26花巻市コミュニティ会議情報交換会運営業務	77,700	
24-27看板レイアウト代	50,000	
水分まちづくりの会	0	
永井まちづくりの会	30,000	
雑収入	1,726,150	32,381,205
3 寄付金収入		
寄付金	0	0
4 受取利息収入		
受取利息収入	667	667
経常収入 計		32,432,872

II 経常支出の部

1 事業費

23-1大船渡市三陸町崎浜地区の自分たちでつくる復興計画の策定及び復興の実現による、集落コミュニティの強化事業	488,287	
24-1平成24年度 西和賀エコミュージアム事業 地元学実施指導業務	790,394	
24-2平成24年度地域公共交通確保維持改善事業 (特定被災地域公共交通調査事業)調査委託業務	1,802,646	
24-3平成24年度宮古市地域公共交通確保維持改善事業に係る調査検討業務	2,796,887	
24-4平成24年度山田町地域公共交通確保維持改善事業に係る調査検討業務	2,952,805	
24-5平成24年度岩泉町地域公共交通確保維持改善事業に係る調査検討業務	935,162	
24-6自分たちでつくる崎浜地区復興計画の策定 および復興実現事業	1,691,336	
24-7平成24年度 食と地域の交流促進対策 交付金事業支援委託	1,013,224	
24-8入浴・買い物バスの運行による外出機会の創出と地域活性化に向けた実証運行事業	576,231	
24-9北上市地域づくり組織行例策定ワークショップ 運営業務委託	690,119	
24-10ふるさと応援団(明戸)	69,996	
24-10ふるさと応援団(冬部)	47,505	
24-10ふるさと応援団(小繋沢)	15,000	
24-11岩手山	257,824	
24-14コミュニティバス時刻表の作成印刷業務	293,810	
24-15赤沢地区創造会議企画運営業務	678,137	
24-16HPコンテンツ製作と指導	46,125	
24-17平成24年度小国の地域づくりワークショップ支援	205,666	
24-18生活・交流支援活動助成	1,867,330	
24-19宮古市公共交通調査研究業務	8,889,100	
24-20平成24年度 地域づくり講座開催業務委託	56,738	
24-21前沢地区 地域づくり研修会	27,530	
24-22JICA	30,000	
24-23総合バスバス停標識製作業務	948,310	
24-24大船渡市三陸町崎浜地区の自分たちで策定・実現する復興計画事業及び被災者の生活再建事業	320,414	
24-25農村計画学会	29,000	
24-26花巻市コミュニティ会議情報交換会運営業務	71,055	
24-27看板レイアウト代	21,080	
水分まちづくりの会	13,550	
永井まちづくりの会	27,811	27,653,072

2 管理費

給料 手当	433,600	
アルバイト給料	76,715	
法定福利費	25,024	
福利厚生費	139,839	
通信費	238,844	
水道光熱費	136,344	
旅費交通費	58,008	
会議費	8,506	
調査費	3,900	
事務用消耗品費	111,764	
新聞図書費	2,339	
修繕費	127,743	
外注費	56,200	
地代家賃	564,000	
保険料	294,340	
租税公課	25,780	
諸会費	31,800	
支払手数料	10,931	
減価償却費	627,950	
固定資産売却損	1,485,518	
雑費	5,600	4,464,745

経常支出 計
経常収支差額

32,117,817

315,055

Ⅲその他資金収入の部			
1 その他資金収入			
繰入金収入	0	0	
その他資金収入 計			0
Ⅳその他資金支出の部			
1 その他資金支出			
繰入金支出	0		
車両取得支出金	2,505,110	2,505,110	
その他資金支出 計			2,505,110
当期収支差額			△ 2,190,055
前期繰越収支差額			3,716,781
次期繰越収支差額			1,526,726
[正味財産増減の部]			
Ⅴ正味財産増加の部			
1 資産増加額			
車両運搬具購入額	2,505,110	2,505,110	
2 負債減少額			
負債減少額	0	0	
増加額 計			2,505,110
Ⅵ正味財産減少の部			
1 資産減少額			
資産減少額	0	0	
2 負債増加額			
当期収支差額	2,190,055		
負債増加額	0	2,190,055	
減少額 計			2,190,055
当期正味財産増加額			315,055
前期繰越正味財産額			3,716,781
当期正味財産合計			4,031,836

平成 24 年度 貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 いわて地域づくり支援センター

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金		4,448	
普通預金		5,283,501	
現金・預金計		5,287,949	
(売上債権)			
未収金		15,903,382	
売上債権計		15,903,382	
(その他流動資産)			
前払費用		42,000	
仮払金		206,843	
短期貸付金		2,255,000	
その他流動資産計		2,503,843	
流動資産合計			23,695,174
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具		2,505,110	
有形固定資産計		2,505,110	
固定資産合計			2,505,110
資産の部合計			26,200,284
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金		13,083,307	
前受金		2,179,586	
短期借入金		6,100,000	
預り金		438,355	
未払法人税等		163,700	
未払消費税		203,500	
流動負債計			22,168,448
負債の部合計			22,168,448
		《正味財産の部》	
【正味財産】			
正味財産		4,031,836	
(うち当期正味財産増加額)		315,055	
正味財産計			4,031,836
正味財産の部合計			4,031,836
負債・正味財産合計			26,200,284

平成 24 年度 財産目録

平成 25 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 いわて地域づくり支援センター

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金 4,448

普通預金 5,283,501

現金・預金計 5,287,949

(売上債権)

未収金 15,903,382

売上債権計 15,903,382

(その他流動資産)

前払費用 42,000

仮払金 206,843

短期貸付金 2,255,000

その他流動資産計 2,503,843

流動資産合計

23,695,174

【固定資産】

(有形固定資産)

車両運搬具 2,505,110

有形固定資産計 2,505,110

固定資産合計

2,505,110

資産の部 合計

26,200,284

《負債の部》

【流動負債】

未払金 13,083,307

前受金 2,179,586

短期借入金 6,100,000

預り金 438,355

未払法人税等 163,700

未払消費税 203,500

流動負債計 22,168,448

負債の部 合計 22,168,448

正味財産

4,031,836